



# 県立図書館3月の新着図書紹介

(社会科学編)



岡山県立図書館

2012. 3. 13 発行

## 『グローバル化の中で生きるとは 日系ブラジル人のトランスナショナルな暮らし』

三田 千代子／編著 上智大学出版／発行 2011年 請求記号 334.41/ミタ12 資料番号 0010855955

### 【内容】

日系ブラジル人が就労者として来日するようになって四半世紀になります。彼らの滞在期間は長期化しつつも、母国とは常に社会的・文化的な関わりを保っています。安価で迅速な移動手段の開発が人の移動を容易にし、越境者の家族像に変化をもたらしています。本書では、歴史学、経済学、教育学、宗教学、人類学といった分野の専門家によって行われたブラジル人就労者のアンケート分析が示されています。ブラジル人就労者が多い地方自治体の外国人政策の事例として、群馬県大泉町、静岡県浜松市、滋賀県の事例も掲載されており、地方自治の観点からも参考になる一冊です。

## 『住み開き 家からはじめるコミュニティ』

アサダワタル／著 筑摩書房／発行 2012年 請求記号 361.7/アサ12/ 資料番号 0011021557

### 【内容】

著者は個人宅をちょっとだけ開くことで小さなコミュニティが生まれ、自分の仕事や趣味の活動が他者へと共有されていくという、新しいコミュニケーションの形としての「住み開き」を提唱しています。本書では、友人たちとのホームパーティーのようなものから、自宅の一部を屋上カフェ、洞窟博物館、劇場、図書館、子育て中の母親のためのサロンとして開放している人々など、実にさまざまな形の住み開きの実例が紹介されています。無理して開かずとも、開いているところに参加するだけでも今までにないコミュニケーションの回路を手に入れられるはずと著者は述べています。「住み開き」を実践するために押さえておくべき9つのポイントも紹介されています。

## 『笑う避難所 石巻・明友館136人の記録』

頓所 直人／取材・文 名越 啓介／写真 集英社／発行 2012年 請求記号 369.31/トン12 資料番号 0011030665

### 【内容】

宮城県石巻市不動町にある勤労者余暇活用センター「明友館」は、2011年3月11日、東日本大震災による津波を逃れてきた人々の自主避難所となりました。指定避難所ではないため行政からの支援はなかなか届きません。しかし、外部からの支援物資が入ってくるようになると、明友館では行先のない大量の物資も受け入れ、在宅避難者や児童施設に救援物資を届ける「支援する避難所」になっていきます。高齢者や子どもも含めた約130名の人々は生き抜くためにどのように闘ったのか、長期密着取材したルポルタージュです。

## 『お客を呼び戻せ！ 東日本大震災 サービス復興の証言』

内藤 耕／著 日経BP社／発行 2011年 請求記号 369.31/ナイ12 資料番号 0010867372

### 【内容】

東日本大震災の後、全国的に消費の自粛が起り、直接的な被害がなかった地域でも売り上げが激減し、サービス業界は深刻な打撃を受けました。本書は、全国各地のサービス業を営む13社の経営者・責任者から、震災で何が起こったか、客足がどのように回復したか取材し記録しています。著者は、震災までの取り組みによって、地震後の来客数に大差がついていると述べており、巻末の解説では、「危機を乗り切れる会社の条件」を整理しその共通点をまとめています。これらの証言は、サービス業関係者のみならず、幅広いビジネスパーソンに、事業継続のために取るべき行動を示しているといえるでしょう。

## 『私たちの教室からは米軍基地が見えます 普天間第二小学校文集「そてつ」からのメッセージ』

渡辺 豪／著 ボーダーインク／発行 2011年 請求記号 395.39/ワタ12/ 資料番号 0010850865

### 【内容】

普天間飛行場に隣接し、敷地の境界が基地のフェンスになっている宜野湾市立普天間第二小学校。同校では、沖縄本土復帰の翌年に当たる1973年度から毎年、在校生の文集「そてつ」を発行しています。本書では、普天間基地について書かれた「そてつ」の文章がそのまま紹介されており、子どもの感性でとらえた普天間基地と日常生活がリアルに表現されています。また、文章を書いた子どもたちが「基地の街」で育ち大人になった今、「動かぬ基地」について何を思うかインタビューした内容も掲載されています。普天間問題の当事者ともいえる人たちの心のひだに触れ、関心を深めることのできる一書です。

★ 貸出は15日以内10冊までです。

今月のテーマ展示は『社会人1年生へ』『よい夫婦』(3/20～4/15)です。

お問い合わせ先:岡山県立図書館 2階 社会科学班 086-224-1286  
ホームページ: <http://www.libnet.pref.okayama.jp/> (蔵書検索もできます)

※ リストは2月に受け入れた本の一部です。

書名	著者	出版者	資料番号	請求記号
イスラムの世界戦略	宮田 律／著	毎日新聞社	0011048857	302.27/ミヤ12/
現代アメリカをみる眼	河内 信幸／著	丸善プラネット	0011054723	302.53/カワ12/
愚民社会	大塚 英志／著 宮台 真司／著	太田出版	0010992238	304/オオ12/
自然エネルギーが生み出す地域の雇用	大友 詔雄／編著	自治体研究社	0011054186	318.6/オオ12/
ドイツ環境都市モデルの教訓	竹ヶ原 啓介／著 ラルフ・フュロップ／著	エネルギーフォーラム	0010872919	318.934/タケ12/
国家の「罪と罰」	佐藤 優／著	小学館	0011074291	319.103/サト12/
略奪大国	ジェームス・スキナー／著	フォレスト出版	0011042553	332.107/スキ12/
金融クライシス	田中 直毅／著	新潮社	0011055183	333.6/タナ12/
MBOのしくみ	あると総合事務所／編	中央経済社	0011074481	335.46/アル12/
ハーバードビジネススクールが教えてくれたこと、教えてくれなかったこと	ビル・マーフィー・ジュニア／著	阪急コミュニケーションズ	0010866978	335/マフ12/
「事業計画書」のつくり方	原 尚美／著	日本実業出版社	0010867729	336.1/ハラ12/
ニッポン女子力	能町 光香／著	小学館	0011048477	336.49/ノウ12/
「本当にいい会社」が一目でわかる有価証券報告書の読み方	秦 美佐子／著	プレジデント社	0011055225	336.83/ハタ12/
システム障害はなぜ二度起きたか	日経コンピュータ／編	日経BP社	0010853323	338.5/ニツ12/
なぜ日本は破綻寸前なのに円高なのか	藤巻 健史／著	幻冬舎	0011055217	338.952/フシ12/
マイナンバー 社会保障・税番号制度-課題と展望	森信 茂樹／著	金融財政事情研究会	0011080512	364/モリ12/
10年後に食える仕事食えない仕事	渡邊 正裕／著	東洋経済新報社	0011074309	366.21/ワタ12/
パパの危機管理ハンドブック	安藤 哲也／著	ホーム社	0011074440	367.3/アン12/
若者が無縁化する	宮本 みち子／著	筑摩書房	0011074556	367.68/ミヤ12/
老人よ、ジャージを捨てよう	鈴木 亜繪美／編 柏艦舎／編	柏艦舎	0011043221	367.7/スス12/
アイスマン 史上最大のサイバー犯罪はいかに行なわれたか	ケビン・ポールセン／著	祥伝社	0011074077	368.66/ホル12/
予測できた危機をなぜ防げなかったのか?	マックス・H.バイザーマン／著 マイケル・D.ワトキンス／著	東洋経済新報社	0010971984	369.3/ヘイ12/
福島の子どもたちからの手紙	KIDS VOICE／編	朝日新聞出版	0011074283	369.36/キツ12/
サザエさん家(ち)のしつけ	江見 季世子／著	データハウス	0010866580	379.91/エミ12/
大切な人に会いたくなる結婚式の物語	有賀 明美／著	ダイヤモンド社	0011043270	385.4/アリ12/